

事例紹介

電気・水道事業者がKeeperで 安全なパスワード管理を実現



背景

Lansing Board of Water & Light (LBWL) は、ミシガン州ランシングを拠点とする1885年設立の地方自治体所有の公共事業体で、ランシング地域全体にサービスを提供しています。

業界
エネルギー・公益事業

従業員
800名以上

解決策
Keeperパスワードマネージャー

- 企業向け

課題

Lansing Board of Water & Light (以下LBWL) の運用技術部門は、組織全体を保護するために、安全かつ使いやすく、協調的なパスワード管理ソリューションを必要としていました。

Keeper 導入以前、同組織は従来のパスワードマネージャーに依存しており、重要な情報を引き続きそのソリューションに委ねてよいかどうか、疑問を抱いていました。

セキュリティ上の問題点: LBWLの運用技術部門は、業界における特定の要件を満たすために、部門全体でデータおよび認証情報のコンプライアンスと可視性を向上させる取り組みを開始しました。この過程で、日常業務やコンプライアンス対応を支援する、より安全でユーザーフレンドリーなパスワード管理ツールが必要であることに気がきました。

可視性と管理機能の制限: 同組織では、アクセス制御機能が限られており、従来のパスワードマネージャーからは十分なドキュメントが提供されていませんでした。一部のユーザーは依然として、付箋や共有スプレッドシートなど、リスクの高い旧来の方法でパスワードを管理しており、重大なセキュリティリスクとなっていました。

Keeperの解決策

ユーザー導入とトレーニング: Keeper はあらゆる規模の組織において高く評価されており、使いやすく迅速に導入可能です。管理者向けには、詳細な設定手順やベストプラクティスをまとめた[ドキュメントポータル](#)があり、導入効果を最大限に引き出す支援を提供しています。エンドユーザー向けには、詳細な[製品ガイド](#)や[トレーニング動画](#)により高い導入率を実現しています。

さらに、Keeper の受賞歴のある直感的な UI (ユーザーインターフェース) は、技術に不慣れな従業員でも簡単に理解・利用できます。Windows、Mac、Linux、iOS、Android など、あらゆるプラットフォームをサポートし、環境に依存しない運用が可能です。

ロール単位のアクセス制御 (RBAC): Keeper は、[ロール単位のアクセス制御 \(RBAC\)](#) により、管理者が細やかな共有ポリシーを適用し、組織全体でセキュリティポリシーの遵守とコンプライアンスを実現できるようにします。役割ごとの設定を行うことで、管理者の設定作業が効率化され、最小権限アクセスを維持しながらセキュリティ体制を強化します。

コスト効率: 組織の規模やタイプにかかわらず、Keeper はニーズに応じたコスト効率の高いプランを提供しています。透明性のある価格体系と、G2 でエンタープライズサポート No.1 を獲得したカスタマーサポートにより、投資効果を最大限に引き出します。

業界最高水準のセキュリティ: Keeper の[ゼロトラストおよびゼロ知識セキュリティアーキテクチャ](#)は、情報の保護とデータ侵害リスクの低減において群を抜いています。デバイスレベルでの[楕円曲線暗号 \(ECC\)](#)、ボルト/フォルダ/レコードレベルでの多層暗号化、多要素・生体認証、FIPS-140-2 準拠の AES 256ビット暗号と PBKDF2 の併用など、高度な保護機能を備えています。

Keeper は [SOC 2 および ISO 27001 に準拠](#)しており、業界最長の認証実績を誇ります。また、FedRAMP および StateRAMP にも認定されています。

組織に与える影響

LBWL の運用技術部門は、重要なニーズを満たす堅牢かつユーザーフレンドリーなパスワード管理プラットフォームである Keeper に解決策を見出しました。Keeper のプラットフォームは、シームレスな統合性、使いやすさ、そして業界最高水準のセキュリティを兼ね備えており、同組織の環境にとって理想的な選択肢となっています。

導入: LBWL は、従来のシステムから Keeper への認証情報の移行をシームレスに実施しました。導入後はパスワードポリシーや衛生状態の可視化が向上し、管理者はコンプライアンス状況をより正確に把握できるようになりました。

Keeper のすべての項目が暗号化されている点が気に入っています。標準のレコードに当てはまらない情報をノート欄に記載することがありますが、以前のソリューションではそのノートが暗号化されていないと知り、とてもがっかりしました。

マイケル・ジョージ | システムアーキテクト

ユーザー導入と安全な共有: Keeper の洗練された UI と充実したトレーニングコンテンツにより、従業員の導入率が高まりました。暗号化を活用しながら、従業員同士が安全にパスワードを共有できるようになりました。

[フォルダ共有機能](#)により、チーム内での重要情報の整理された[安全な共有](#)が可能です。[ワンタイム共有機能](#)を使えば、ファイルや認証情報を一時的に安全に共有できます。

セキュリティと可視性: Keeper の安全なブラウザ拡張機能である[KeeperFill®](#)を活用した自動入力機能を利用しており、ユーザーはあらゆるデバイス上で認証情報を即座に自動入力することが可能です。さらに、Keeper を既存のシステムに統合することで、セキュリティ体制をさらに強化しました。

こうした統合機能と使いやすさ、そして Keeper が提供する業界最高水準のセキュリティとゼロ知識アーキテクチャにより、LBWL の運用技術部門は、サイバー脅威から組織を保護するための安全なパスワード管理ソリューションを得ることができました。

Keeperパスワードマネージャー

ほとんどの企業は、従業員のパスワードの使い方を限定的にし、把握できないため、サイバーリスクを大幅に高めています。パスワードの使用とコンプライアンスに関する重要な情報がなければ、パスワード衛生を改善することはできません。Keeperは究極のセキュリティ、可視性とコントロールを提供することにより、これを解決します。

データはKeeperのゼロ知識セキュリティアーキテクチャとワールドクラスの暗号化で保護されています。ゼロ知識とは、ユーザーだけがマスターパスワードと情報を暗号化および復号化するために使用される暗号化キーの知識を持ち、アクセスできることを意味します。

Keeperはビジネスの規模に関係なく、直感的で簡単に導入することができます。[KeeperSSOコネクト](#)はActive DirectoryとLDAPサーバーと統合し、プロビジョニングとオンボーディングを合理化します。

Keeperはどんな規模の組織にも拡張できるように設計されています。ロールベースの権限、チーム共有、部門監査と委任管理などの機能は、組織が成長するのをサポートします。[Keeper Commander](#)は堅牢なAPIを提供し、現在および将来のシステムに統合できます。

ビジネスユースケース: Keeper パスワードマネージャー

- パスワードに関するデータ漏えいやサイバー攻撃を防ぐ
- コンプライアンスの強化
- 従業員の生産性向上
- パスワードポリシーと手順の実施
- ヘルプデスクのコストを削減
- 迅速なセキュリティ対応でトレーニングを最小化
- 従業員のセキュリティ意識と行動の向上

Keeperについて

Keeper Security は次世代の特権アクセス管理で世界中の人々と組織のサイバーセキュリティを変革しています。Keeperの使いやすいサイバーセキュリティソリューションは、ゼロトラストおよびゼロ知識セキュリティで構築され、すべてのデバイス上のすべてのユーザーを保護します。数百万人の個人と数千の組織に信頼されているKeeperは、パスワード管理、秘密管理、特権アクセス、安全なリモートアクセスと暗号化されたメッセージングのリーダーです。詳細は KeeperSecurity.com をご覧ください。

Keeperは世界中の何千もの企業と何百万人もの人々に信頼され、愛されています。



G2
エンタープライズリ
ーダー



PCMag
エディターズ
チョイス



App Store
トップレベルの
生産性



Google Play
1000万以上の
インストール